

やまなし子育て支援プラン後期計画に係る県民アンケート調査の実施概要（案）

1 目的

やまなし子育て支援プラン後期計画（以下「後期計画」という。）では、利用者（子育て世帯）の視点に立った評価指標を設定し、子育て支援に関する利用者の認知度・利用度・満足度を把握し、施策の改善・計画のさらなる推進につなげることを目的とする。

2 調査の前提

各市町村において次世代育成支援対策地域計画（後期）を策定するにあたり、平成 20 年度に住民ニーズ調査を実施している。（別紙 1-1、1-2 参照）

また、平成 21 年 4 月 3 日付け雇児発第 0403001 号厚生労働省雇用均等・児童家庭局長通知で通知された「後期行動計画策定の手引き」において計画の評価方法の検討が示されている。（別紙 1-3 参照）

これらのことを勘案しながら、調査対象及び調査項目、調査分析等について進めることとする。

3 調査の設計

- | | |
|------------|------------------------|
| (1) 調査対象地域 | 山梨県全域 |
| (2) 調査対象 | 県内で未就学児がいる世帯及び小学生がいる世帯 |
| (3) 調査票本数 | 4, 420 世帯（別紙 2 参照） |
| (4) 標本抽出法 | 単純無作為抽出法 |
| (5) 調査方法 | 郵送配布・郵送回収 |
| (6) 調査時期 | 平成 24 年 8 月 |
| (7) その他 | 調査票は世帯主が記入する |

※単純無作為抽出法

統計調査等において調査対象者を選ぶ際、くじ引きのように無作為に抽出する方法。標本が全体を代表するように思惟の入らない機械的な抽出方法で、例えば母集団の構成要素のすべてに通し番号を付けて、N 個の番号から n 個を無造作に引くというような手順。

4 評価指標（調査項目）

別紙 3 のとおり

5 集計にあたっての整理事項

調査結果の集計・分析は、各評価指標における認知度・利用度・満足度について個別の分析等を行うとともに、「地域別」での傾向、回答者の年代や家族構成等の要素に基づく「ライフステージ別」での傾向、県民の働き方に基づく「職業別」での傾向を明らかにする。

(1) 地域別による整理

峡中地域	甲府市、甲斐市、中央市、昭和町
峡北地域	韮崎市、南アルプス市、北杜市
峡東地域	山梨市、笛吹市、甲州市
峡南地域	市川三郷町、南部町、早川町、身延町、富士川町
東部地域	大月市、上野原市、小菅村、丹波山村
富士北麓地域	富士吉田市、都留市、道志村、西桂町、忍野村、山中湖村、鳴沢村、富士河口湖町

(2) ライフステージ別による整理

子育て世帯 1	共働き夫婦＋子どもの世帯
子育て世帯 2	片働き夫婦＋子どもの世帯
大家族世帯 1	親族（親・親類等）＋共働き夫婦＋子どもの世帯
大家族世帯 2	親族（親・親類等）＋片働き夫婦＋子どもの世帯
ひとり親世帯 1	ひとり親＋子どもの世帯
ひとり親世帯 2	親族（親・親類等）＋ひとり親＋子どもの世帯

(3) 世帯主及び配偶者の職業別による整理

自営業	農林漁業、商工・サービス業、その他の自営業
正規社員	正規の職員・従業員
非正規社員	契約社員、パート・アルバイト、その他非正規社員
無職	無職
学生・その他	学生、その他上記に該当しない職業